

2020年 春季労使交渉セミナー

東京コース

2020年1月20日(月) 10:00~16:45
2020年1月21日(火) 9:30~15:50

会場: 都市センターホテル コスモス
東京都千代田区平河町2-4-1 3階 TEL:03-3265-8211

大阪コース

2020年1月23日(木) 10:00~16:45
2020年1月24日(金) 9:30~15:50

会場: ホテルマイステイズ新大阪コンファレンスセンター
大阪府大阪市淀川区西中島6-2-19 TEL:06-6302-5571

〔共催〕産労総合研究所/日本賃金研究センター

参加要領

- お申込みは、「参加申込書」にご記入のうえFAX(フリーダイヤル)でお送りください。
- 参加申込みは先着順に受け付け、受講証:会場案内をお送りします。なお、電話によるお申込みは受け付けておりません。
- 申込後のお取消しの場合、代理出席をご検討ください。
- 開催日より5日前(土日・祝日を除く)以降のお取消しには、キャンセル料をいただきます。
(5~3日前:参加費の30%、前々日:同50%、前日・当日:同全額)
なお、前日・当日のキャンセルの方にはテキスト・資料をセミナー終了後にお送りします。
- 参加費は、開催日まで、下記の指定銀行にお振込みください。

三菱UFJ銀行 麹町中央支店
(普通) 1022849
口座名: (株)産労総合研究所セミナー
カ) サンロウソウゴウケンキュウジョセミナー
※振込手数料は、ご利用者でご負担願います。

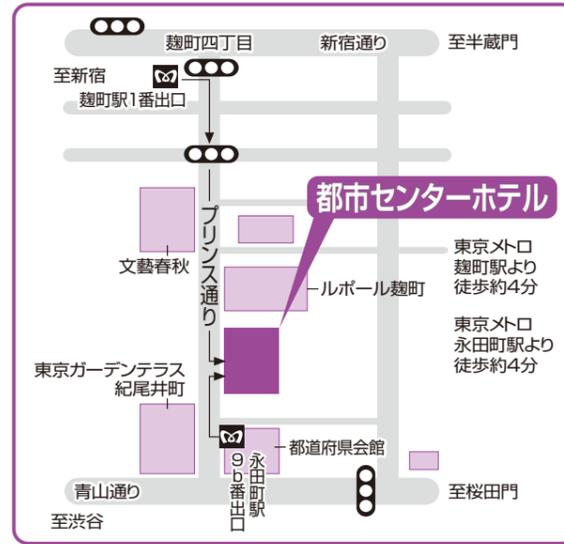
- 請求書、領収書ご希望の場合のみ発行いたします。必要な方は必ず「参加申込書」にてご請求ください。
- この申込書は、<東京コース><大阪コース>兼用となっておりますので、どちらかのコースに必ず〇印をつけてください。
- 2人以上ご参加いただき、特典について人数分は必要ないという場合は、お申込みの際に事務局にご相談ください。対応いたします。
1日のみ参加を希望される場合は、事務局にご相談ください。

賃金交渉準備関係図書案内 (産労総合研究所 経営書院刊)

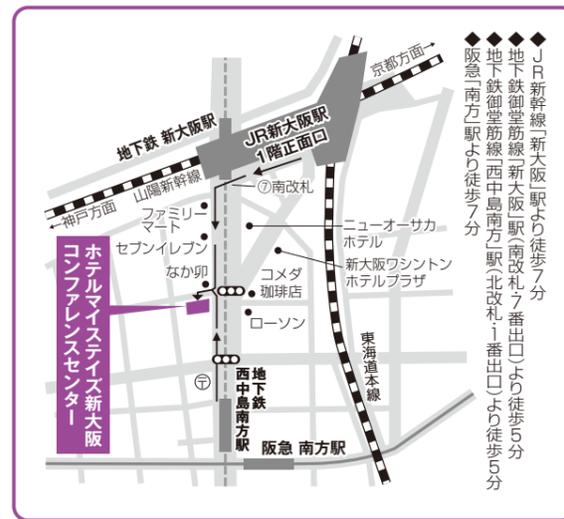
- 『2020年版モデル賃金実態資料』 10,780円(税込)
(2019年11月発行)
- 『賃金テキスト』楠田丘 著 2,530円(税込)
- 『賃金決定の基礎知識』武内崇夫 著 2,420円(税込)

※書籍のみのお申込みの場合も、必ず社名、氏名、所属、所在地をご記入ください。(書籍は経営書院よりお送りいたします。送料はお申込者負担となります。)

■東京会場 都市センターホテル コスモス 東京都千代田区平河町2-4-1 3階



■大阪会場 [ホテルマイステイズ新大阪コンファレンスセンター] 大阪府大阪市淀川区西中島6-2-19



参加申込書

専用FAX ☎ 0120-73-3641

WEBサイト <https://www.e-sanro.net/>

〔申込受付欄〕

希望コースを○で 囲んでください	東京コース 2020年1月20・21日	大阪コース 2020年1月23・24日	お申込日: 月 日
---------------------	-------------------------------	-------------------------------	-----------

会社名 団体名	〒	電話	
		FAX	
所在地		業種	従業員数 組合員数 人
参加者 氏名	ふりがな	所属 役職	購読誌名(〇印) 賃金事情・労務事情 人事実務・労働判例 企業と人材 医事業務・看護のチカラ 病院羅針盤
参加者 氏名	ふりがな	所属 役職	
参加者 氏名	ふりがな	所属 役職	

ご希望の場合のみ発行いたします。必要な方はチェックをしてください。 請求書 領収書

※2人以上ご参加の場合は代表者を先にご記入ください。
※プライバシーポリシーにより個人情報をお取り扱いいたします。個人情報保護方針については、産労総合研究所ホームページ(<https://www.e-sanro.net/>)をご覧ください。

2020春闘を進める頃となりました。今春闘は、ベアが復活して7年目となります。政府の要請は例年ほどではないようですが、マクロ及びミクロにおける春闘賃上げの重要性は、政労使が認めるところではないでしょうか。

さて、2020春闘の環境はどういうものでしょうか。本セミナーでは、賃金交渉の基礎を確認した上で、今春闘に影響を与えそうな環境の動向について、専門家による情報提供を行います。

2日間のプログラムは多岐にわたります。例えば、日本経済は賃上げができる状況なのか、消費税の影響はどうなのか、労働組合はどのような要求方針なのか、対する経営団体はどのような主張をしているのか、日本の職場では何が問題となり、どのような法規制が行われようとしているのか、将来の雇用や働き方にインパクトがありそうな人工知能はどこまで進化しているのか、そしてこのようなさまざまな条件のなか、各労使は今春闘に向けて何を準備し、どう取り組むべきなのか……。よりよい春闘に向けた、よりよい情報収集のために、ぜひご参加ください。



2019年東京コース



2019年大阪コース

参加対象 労使の人事・賃金実務および政策担当者

参加費用
会 員 67,000円(税込)
一 般 71,300円(税込)

※会員とは、産労総合研究所発行の定期刊行誌(申込書参照)ご購入者のごことです。
※会員で3人以上のお申込みの場合は、1人63,700円(税込)となります。
※参加費用には、テキスト・資料代(当日配付)、昼食代が含まれています。宿泊代は含まれておりませんので、宿泊につきましては各自でお手配ください。

5つの特典

2020年春季労使交渉セミナー
にご参加いただいた皆様には、
賃金交渉必須の資料右記5点を
進呈いたします。

- ☆『2020年版 賃金・労働条件総覧(賃金交渉編)』
2020年賃金交渉のための必須データと賃金交渉の情勢分析(産労総合研究所編)
- ☆『2020連合白書』
- ☆『2020年版 経営労働政策特別委員会報告』(経団連)
- ☆『2020年版 春季労使交渉の手引き』(経団連)
- ☆『平成「春闘」史』(荻野登著) (昨年ご参加いただき、既にお持ちの場合は、別の書籍と交換いたします。)

お申し込み
お問い合わせ

産労総合研究所付属
日本賃金研究センター

〒100-0014 東京都千代田区永田町1-11-1 三宅坂ビル3F
TEL:03-5860-9779 E-mail:cnt01@sanro.co.jp
<https://www.e-sanro.net/>

2020年春季労使交渉セミナープログラム(予定)

東京コース

1月20日(月) 10:00~16:45

10:05~11:10

2020賃金交渉の基礎知識

～物価、生産性、労働分配率などの統計の見方、自社賃金分析等～
日本賃金研究センター コンサルタント **伊勢 俊紀**

11:20~12:30

職場のハラスメント対応の留意点

～パワハラ法制化を中心に～
成蹊大学 教授 **原 昌登** 氏

13:20~14:35

2020春闘における連合の要求と取組方針

連合 副事務局長 **石田 昭浩** 氏

14:50~16:00

2020春闘の労働情勢分析

～産別、政労使の取り組み、働き方改革の動向～
労働政策研究・研修機構 リサーチフェロー **荻野 登** 氏

16:10~16:45

交流タイム

ファシリテーター 日本賃金研究センター コンサルタント **伊勢 俊紀**

1月21日(火) 9:30~15:50

9:30~10:50

雇用、能力開発、人材活用をめぐる労使の取組課題

ミドル・シニアの処遇・活用の方向性
寺崎人財総合研究所 プリンシパルコンサルタント **寺崎 文勝** 氏

11:00~12:15

日本のマクロ経済の現状と春闘賃上げのインパクト

首都大学東京 経済経営学部 教授 **脇田 成** 氏

13:05~14:20

人工知能AIの現状と人の仕事への影響

国立情報学研究所 教授 **山田 誠二** 氏

14:35~15:50

2020春闘の課題

～賃上げ予測、賃金交渉の焦点と労使交渉のポイント～
日本賃金研究センター コンサルタント **村越 雅夫**

大阪コース

1月23日(木) 10:00~16:45

10:05~11:10

2020賃金交渉の基礎知識

～物価、生産性、労働分配率などの統計の見方、自社賃金分析等～
日本賃金研究センター コンサルタント **伊勢 俊紀**

11:20~12:30

2020春闘における連合の要求と取組方針

連合 総合政策推進局 総局長 **富田 珠代** 氏

13:20~14:35

日本のマクロ経済の現状と春闘賃上げのインパクト

首都大学東京 経済経営学部 教授 **脇田 成** 氏

14:50~16:00

2020春闘の労働情勢分析

～産別、政労使の取り組み、働き方改革の動向～
労働政策研究・研修機構 リサーチフェロー **荻野 登** 氏

16:10~16:45

交流タイム

ファシリテーター 日本賃金研究センター コンサルタント **伊勢 俊紀**

1月24日(金) 9:30~15:50

9:30~10:50

職場のハラスメント対応の留意点

～パワハラ法制化を中心に～
成蹊大学 教授 **原 昌登** 氏

11:00~12:15

労使で取り組みたい福利厚生充実

山梨大学 教授 **西久保 浩二** 氏

13:05~14:20

人工知能AIの現状と人の仕事への影響

国立情報学研究所 教授 **山田 誠二** 氏

14:35~15:50

2020春闘の課題

～賃上げ予測、賃金交渉の焦点と労使交渉のポイント～
日本賃金研究センター コンサルタント **村越 雅夫**

◇諸事情により、講師、内容を変更する場合がありますのでご了承ください。

講師プロフィール(順不同)



脇田 成

首都大学東京 経済経営学部 教授

1961年生まれ。東京大学経済学部卒業。東京大学助手等を経て、現在首都大学東京経済経営学部教授。博士(経済学)。マクロ経済学・労働経済学専攻。著書に「賃上げはなぜ必要か」(2014年)筑摩選書、「日本経済論15講」(2018年)新世社など。ホームページはhttp://www.comp.tmu.ac.jp/wakitaweb/。



荻野 登

(独)労働政策研究・研修機構
労働政策研究所 リサーチフェロー

1982年日本労働協会入職、在米テロロイト日本国総領事館勤務(1994~1997年)、「週刊労働ニュース」編集長などを経て、2003年独立行政法人労働政策研究・研修機構発足とともに調査部主任調査員(月刊「ビジネス・レーバートレンド」編集長)、調査・解析部次長、調査部長、主席統括調査員、労働政策研究所副所長を経て、2019年4月から現職。「平成「春闘」史」(経営書院)、「65歳定年に向けた人事処遇制度の見直し実務」共著(労務行政研究所)、「第3期プロジェクト研究シリーズNo.4日本の雇用システムのゆくえ」共著(独立行政法人労働政策研究・研修機構)ほか著作・論文多数。



原 昌登

成蹊大学 法学部 教授

1999年東北大学法学部卒業。同年、東北大学法学部助手。2004年成蹊大学法学部専任講師。同助教授(准教授)を経て、2013年より同教授。現在、中央労働委員会東日本区域地方調整員(委員長代理)。厚生労働省「職場のパワハラ防止対策防止対策についての検討会」委員等を務める。著者として「コンパクト労働法」等。



山田 誠二

国立情報学研究所 教授

1989年大阪大学大学院博士課程を修了後、同大学助手、講師、1996年東京工業大学大学助教授を経て、2002年より現職。専門は人工知能、HCIヒューマンエージェントインタラクショ。ここ10年の研究テーマは「人間と協調する人工知能」であり、現在HCI、IIS知的インタラクティブシステムを中心に様々な研究プロジェクトを推進中。人工知能学会前会長・顧問。



伊勢 俊紀

日本賃金研究センター コンサルタント

1960年生まれ。国際基督教大学教養学部卒業。京セラを経て1994年よりコンサルタント。人事・人材育成コンサルティング(人間尊重の人事・賃金制度、トータル人材システム)の制度設計・運用定着支援、評価者研修、目標設定研修、フィードバック研修、未来幹部の強化プログラム、学ぶ組織づくり等)、研修(リーダーシップ強化、チーム力向上、イノベーション強化)を行う。「成果・成長をもたらす人材を増やすこと」を使命としている。

*特に表記のない講師は東京・大阪の両コース担当



石田 昭浩

(*東京コース)
日本労働組合総連合会 副事務局長

1962年新潟県生まれ。1981年東京電力(株)入社。1993年東京電力労働組合本部執行委員。2002年同信濃川総支部(新潟県)執行委員長。2005年同中央執行委員。2011年同中央書記長。2015年同中央副執行委員長。2016年全国電力関連産業労働組合総連合事務局長。2019年日本労働組合総連合(連合)副事務局長。組合専従(2002年~) 27年目。



富田 珠代

(*大阪コース)
日本労働組合総連合会 総合政策推進局 総局長

1968年鹿児島県生まれ。駒澤大学短期学部国文学科卒。1989年日産自動車(株)入社。2004年全日産労働組合常任委員、2008年日産自動車労働組合中央書記長、2010年全日産・一般業種労働組合連合会 中央執行委員、2014年全日本自動車産業労働組合総連合会(自動車総連)副事務局長、日本金属産業労働組合協議会(金属労協)常任幹事、日本総労働組合連合会(連合)中央執行委員、2017年連合本部総合労働局総合労働局長、中央最低賃金審議会委員他。



寺崎 文勝

(*東京コース)
寺崎人財総合研究所 代表取締役
プリンシパルコンサルタント

早稲田大学第一文学部心理学専修(1987年)。事業会社の人事部門、金融系シンクタンク、会計系コンサルティングファーム等を経て2018年に株式会社寺崎人財総合研究所を設立。組織・人事マネジメント領域のコンサルタントとして20年超の経験を有し、幅広い業種において人事制度構築・人事業務プロセス変革を中心としたコンサルティングを手がけ、関与企業はこれまでに300社を超える。主な著書として「実践人事マネジメント改革」「職務基準の人事制度」「人事マネジメント基礎講座」「キャリアの取説」他多数。



西久保 浩二

(*大阪コース)
山梨大学 教授

1958年大阪府生まれ。1982年神戸大学経済学部卒業後、大手生命保険に入社。(財)生命保険文化センターを経て、2006年より現職。筑波大学大学院経営政策科学研究科修士課程修了。同博士課程単位取得。主な著書・論文に「介護クライシス」、「戦略的福利厚生 経営的效果とその戦略貢献性の検証」(日本労務学会 学会賞(学術賞)受賞)、「進化する福利厚生—新しい使命とは何か」、「非金銭的報酬が経営的效果を生むメカニズム」、他多数。



村越 雅夫

日本賃金研究センター コンサルタント

1957年生まれ。学習院大学法学部卒業。金融機関、医療関連製品メーカーを経て、1996年よりコンサルタント。人事・賃金制度、評価制度、目標管理制度、人材育成システム等の設計・運用支援、労使関係の課題解決支援、管理職のマネジメント研修、営業教育等のテーマを中心に企業指導・講演を行う。経営と実務家の視点に立った、わかりやすい語り口に定評がある。